

今年の雪は？、今年一年を振り返って、国家機密保護法の心配、
インフルエンザに注意しましょう。(2013.12.1)

今年も師走を迎えました。

この冬の雪は多いのではないかとの噂がしきりですが、どうでしょうか。
カマキリの産卵場所の高さや、カメムシの多さなどでの判断もイマイチ確たるものでは
無いようです。

先月の11、12日の初雪が、突然だったのでびっくりしましたが、その後は何とか
落ち着き、雪囲いもやっとな先月の連休で終えた次第です。

今年一年を振り返りますと、天候の極端な現象が全国各地で起こり尊い命が奪われたり、
話題に事欠かない年でした。

当院では、東に面した壁に太陽光発電所を設置しましたし、屋根の鋼板を30年ぶりに
交換いたしました。毎年の積雪で降板の張を保つために着けてある突起部分がつぶれてしまい、
屋根全体が大きな袋の様に浮いてしまったためです。

突風にでも煽られれば、ひとたまりもなく剥がされてしまう寸前だったようです。

毎年の僅かな狂いが積み重なり、大きな出来事の原因になってしまうという実に身近な
出来事だけにチョッピリショックでした。

国家の機密を守り、そのことが国を守るという国家機密法案は、範囲を何処までも広げたり、
機密にする期間を60年という或る意味二世代に渡ると思われるような長期間にしたりと、
設定する側に都合の良いような物ばかりが目につきます。

時の為政者に都合の良いように、都合の悪いことは隠しきると、国会の討論を聞いていると
呆れてしまうようなことが平気で行われております。

窮屈な世の中に逆戻りするようでは、困りますので何とかせねばなりません。

この冬のインフルエンザの流行は、まだありません。多くの方々がワクチンの接種をして
おられますが、乾燥や低温の日が続くと、蔓延する可能性はあります。

くれぐれも体調を整えて、過労、睡眠不足、油断、呑み過ぎ、ストレスをため込むこと、
そして、人込みに出かけること等沢山の要素を上手に避けながら、新年を迎えましょう。

この一年のご愛読、ありがとうございました。

来年が良い年になりますように祈念いたします。

院長 清治 邦夫